

牛之仕来未就衣 亦度事法  
五右兵衛入之仕

卜  
券  
首

MT

52224

460

5-0310

0487

大日本陸軍 第41号 受

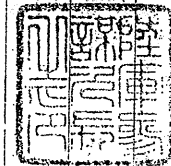
明治三十八年一月十八日

大日本陸軍 参謀次長

大日本陸軍 参謀次長 岡外史

明治三十八年一月十八日

外務次官 田中 奏



別紙、通し満洲軍司令部より報告者之旨を付し至急清國政府に抗議の申入をなす様取及に思ふ等也

大日本陸軍

MT.

52224

461

5-0310

0488

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

一月十八日午前大本營着電

滿州軍報告

一月十四日我一支隊ハ牛莊ノ西方三义河附近ニ於テ敵ノ騎兵集団ヲ包圍シ之ヲ潰乱セシメタリ敵ノ死傷三百名以上ニシテ國獲武器等多

數ナリ  
(同支隊ニ属セシ參謀將校ノ言ニ依レシ同支隊ト對戦セシ敵兵中多數ノ清國官兵ノ混シ居ル者アルヲ見ルト)

一月十六日牛莊方向ヨリ敗退セシ敵ノ騎兵五六千砲十數門ハ老都牛糸ヲ經テ東北方ニ退却セリ同日夕我騎兵支隊ハ老鶴蛇ヲ附近ニ放テ敵騎ト衝突セリ其報告ニ依レハ敵ノ騎兵ノ上衣

ハ清國衣ニシテ帽モ又清國帽ナルモノアリ又全ク清國衣ヲ着シ弁髪ヲ有スル者數多アリ共敵ハ頗ル疲勞ヲ極メ居レリト

MT.

52224

463

MT.

52224

462

5-0310

0489

上

奉  
直  
生

松井大進

山本大進

寛文二年五月廿一日  
辛卯年四月十日  
二日

満濟軍総司官ノ者ニ被レバ

本月十四日牛蒡城ニ西方三ノ河川

附近ニ於テ科一支部ニ潰レ乱セシメ

敵ノ騎兵團中ニ多敷ノ法五官兵

ノ混シ乱レルヲ見タリ又十六日牛蒡

向リ取返シ老官砲ヲヒツル

外務

近ニテ科騎兵ト衝突シ敵騎兵

中ニ上衣ニ被テ取返シ用ヒ又

幅ヲ取ルルノ事ハ全ク取返シ

余騎兵有ルルモ甚多アリト

老官ノ在リテ身ニ付テ法五

官ニ付テ其ノ執リテ法五

官ニ付テ其ノ執リテ法五

MT

52224

465

MT

52224

464

5-0310

0490

外務部来電

貴電領悉セリ、清兵兵二露ヲ照  
ル、事、松井ノ照居ニ基キ北  
洋ニ電詢シ其調査回答ニ依  
リ馬賊ノ詐稱ニ係ルモヤリニ  
松井ニ照復シ辨明ヲ右外務  
省ニ轉電セリトシテ望ム

外務省

三月廿日

外務部

MT.

52224

467

MT.

52224

466

5-0310

0491

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

陸、陸、陸

照錄外務部來電  
電悉華兵助俄事據松井照電詢北洋准  
查覆係馬賊假冒已照覆松井剖明希達  
外部外務部養

一月廿七日  
銘揚奉

MT.

52224

468

5-0310

0492

電

明治廿八年二月三日  
同 年 二月 三日 起草  
日發遣

明治三十八年二月三日  
主任  
別紙

機密送第177號

老澤次郎

法友

外務省  
法友  
外務省

牛莊示向 蘇未示語 國運承  
中：法省兵混下付：國運承  
時謀際和三五六番方方  
趣了之番右：國運承  
理及使... 法不... 抗儀...  
升然... 回... 和... 法... 使...  
得矢... 通... 的... 務... 部... 訓... 電... 代...  
題中... 訓... 外... 向... 法... 信... 主... 事... 文... 符...

MT.

52224

470

MT.

52224

469

5-0310

0493

甲斐升也

（別冊詩文写本）

外務省

MT.

52224

471

5-0310

0494







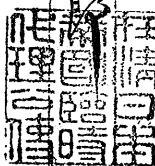
日露交國に於ける毎々清國人ヲ間諜又ハ敵意ヲ懐クモノ  
 ト疑ヒ動スルハ輒チ無実ノ下ニ誣陷セラルル今回ノ事、  
 カキモ沙嶺ノ會首(地方團練ヲ指スモノナリ)ノ説ニ據ルハ改軍  
 ノ嚮導ヲ為シタル怒クハ馬賊田毓本ノ黨羽ナリトシ蓋シ汝  
 嶺ニ於ける馬賊ヲ伐掃ワテ甚々嚴ナルヲ為ノ因馬賊ハ因  
 方ニ對シ敵心ヲ抱キ居ルニ因ルナラニ云々ト然レバニ又河ニテ  
 見タリト云フ清國兵ナルモノ全ク馬賊カ官兵ヲ假冒シタル  
 ノニ去遠ナリ官張作霖ノ部下ニ於ける決シテ改軍ノ嚮  
 導ヲ為シタルナリ又ニ改軍ハ清國ノ服装ヲ為シタル下ニ因  
 ところ既ニ露公使ニ對シ屬々抗議ヲ為シタルニ嚴重ニ禁止  
 せらる、様吏ニ露公使、照會及置タル旨回答有リ  
 右別紙ニ添、及具申付致具

明治三十八年一月三十一日

在清國日本公使館

在清

臨時代理公使 松井慶四郎



外務大臣男爵小村壽老郎殿

MT.

52224

475

MT.

52224

474

5-0310

0497

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

甲師

第七號

以書東啟上致矣陳、滿州軍總司令官ノ報告ニ  
 ヲレハ本月十四日牛莊城ノ西方三叉河附近ニ於  
 テ我一枝隊ノ為メニ潰亂セシメラルル敵ノ兵團  
 中ニハ多數ノ清國官兵ノ混シ居ルヲ見シリ此  
 官兵、新氏山官官張作霖ノ部下ニ屬シ  
 露兵ノ嚮道ヲソ為シタルモノナリト又十六日牛莊  
 方面ヲ敗退シ老鶴地ニシテ我騎兵ト衝突シタル  
 敵騎兵中ニ上衣ニ支那服ノ用ヒ又、支那帽  
 ヲ戴ケルモノ或ハ全ク支那服ヲ着シ 辮髪ヲ有スル  
 モノ夥多アリト云フ右ノ内多數ノ貴國官兵カ  
 露兵ノ為メニ嚮道ヲ為シタルハ明ニ中立違反  
 ニ屬スルヲ以テ亦使、之ニ對シ 嚴重ニ抗議シ  
 貴國政府、申入レ 貴國政府、其ノ責任ヲ  
 免カント能ハヌノトシ 聲明致候又露兵カ  
 支那服ヲ着用シタル件ニ関シテハ 昨年十月  
 十四日付第六十號ノ以テ内田公使ヲ貴  
 國政府ニ照會セラルルニ 拘マシ今尙前記  
 報告ノ通り 露國カ萬國ノ慣例及陸戰  
 ノ法規慣例ニ關スル條約ヲ無視シ 貴國人  
 ノ服装ヲナシ居ルハ 最モ無法違例ニ屬シ一日  
 モ之ヲ許スハ、ウサシモノニ付 貴國政府ヲ 嚴重ニ露  
 國政府、御交渉相成直ニ之ヲ廢止セシメス様致度  
 此段帝國政府ノ訓令ニ、照會得貴意矣 敬具  
 明治三十八年一月二十日  
 外務部總理慶親王宛  
 松井時代理公使

在清國日本公使館

MT.

52224

477

MT.

52224

476

5-0310

0498

乙  
第

欽命全權大臣使宣行事軍機大臣總理外務部事務和碩慶親王

為

照復事光緒三十年十二月十五日准

照稱滿洲總司令官文開華歷十二月初九日在牛莊城西三叉河近見有多數中國官兵混在俄隊內即係新民屯營官張作霖所部為俄軍嚮導又於十一日在老鶴蛇地方見俄馬隊身穿華褂並有戴華帽或穿華衣髮辮之兵甚多應切實詰論並向俄國責問等因當經本部電致北洋大臣飭查聲復十九日唯該大臣電稱據新民增守查得張作霖所部僅止二百五十五名一營均在府衛附近

在清國日本公使館

駐紮於初十日調往彰武縣剿至牛莊三叉河距府較遠往返需時核其時日其非張作霖之隊可以不辯自明兩國每疑華人為間諜挾嫌者動輒假名誣陷據沙領會首云俄軍嚮導恐係俄招馬匪田毓本之黨羽沙嶺拒匪甚嚴與田有仇等語是三叉河所見華兵顯係馬匪假冒該營官張作霖所部決無為俄嚮導之事至俄隊冒穿華衣一節送經照會嚴詰在案茲准前因復經照會俄國駐京大臣轉飭嚴行查禁為此照復貴署大臣查照須至照會者

MT.

52224

479

MT.

52224

478

5-0310

0499

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

右

照

會

大日本國署理欽差全權大臣 松井

光緒參拾年拾貳月 貳拾參

日

在清國日本公使館

MT.

52224

480

5-0310

0500

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>